

22 期講座予定表 全24回 (注)都合により開催日・会場などが変更になることがあります。

回	月	日	講座名	講師	会場・場所(予定)
1	4	12	開講式／春の植物―身近な植物観察とタンポポ調査	木村 進	中の島～大阪城公園
2	4	19	自然のしくみ―生態学入門―	伊東 明	ドーンセンター天満橋
3	4	26	渡り鳥飛来地の復元-鳥の体のしくみ	高田直俊	南港野鳥園
4	5	10	磯の生き物の観察の仕方と調査方法	田中広樹	長松海岸(淡輪)
5	5	24	奈良公園～春日山原始林―草原と森とシカの関係	前迫ゆり	奈良公園～春日山原始林
6	5	31	信太山丘陵の保全-湿地環境と植生	田丸八郎	信太山丘陵・里山自然公園
7	6	14	大阪湾の生物とその変遷	山西良平	西宮市甲子園浜
8	6	21	両生・爬虫類の生態と水田環境	夏原由博	枚方市穂谷地区
9	6	28	昆虫と生息環境	河合正人	枚岡公園(東大阪市)
10	7	6	里山で暮らす猛禽類を観察する	小室 巧	千早赤阪村 道の駅周辺
11	7	19	気候変動と生物多様性	宮崎 学	ドーンセンター天満橋
12	8	9	向島のヨシ原とツバメのねぐら入	高田直俊	向島(京都市)
13	9	27	帰化植物の問題と駆除の実践	藤原宣夫	石川河川公園
14	10	4	昆虫の分類と生態―4 億 8 千万年の進化をたどる	中谷憲一	鶴見緑地公園
15	10	18	河口干潟の自然と保全	田中正視	男里川河口干潟(泉南市)
16	10	25	きのこ・菌類の分類と役割	澤島拓夫	けいはんな記念公園
17	11	1	淀川の水環境形成の歴史と変遷―城北ワンド群	河合典彦	淀川城北ワンド周辺
18	11	8	秋の植物観察-どんぐりを中心に	木村 進	光明池緑地(堺市)
19	11	22	里山の保全管理①-毎木調査実習	土生陽子	奥の谷(富田林市)
20	12	6	地域の保全活動―里山の現状と保全の方法	田淵武夫	奥の谷(富田林市)
21	12	13	里山の保全管理②-植生管理実習	田淵武夫	奥の谷(富田林市)
22	1	17	生物多様性の保全と調査技術	夏原由博	ドーンセンター天満橋
23	1	24	野生動物の観察と保全	幸田良介	箕面公園
24	2	14	修了式／公開記念講演会	未定	ドーンセンター天満橋

申込み方法 … ●ネイチャー大阪のホームページ(<https://www.nature.or.jp>)の自然環境市民大学「受講生募集」の「申し込みメールフォーム」から申し込み受付中。



●下記の申込書に必要事項を記入し、郵送・FAX でも申し込みできます。

お問合せやご質問はこちらからどうぞ → E-mail: shimin@nature.or.jp

← QRコードからも申し込めます。★先着順で申し込み受付中★応募締切:2025年3月末日

受講のご連絡について …お申し込み頂いた方には、2025年3月に詳しい受講案内をお送りします。講座内容の説明をご希望の方はどうぞご連絡下さい。

自然環境市民大学 受講申込書

宛先 〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202 号
 公益社団法人 大阪自然環境保全協会 市民大学係 Tel:06-6242-8720 Fax:06-6881-8103

フリガナ		男 女	西 暦		年 生まれ
氏 名			申 込 日	年	月
住 所	〒	-	TEL	-	-
			FAX	-	-
E-mail			携 帯	-	-

E-mail: shimin@nature.or.jp

協会 HP: <https://www.nature.or.jp>

自然市民大学

